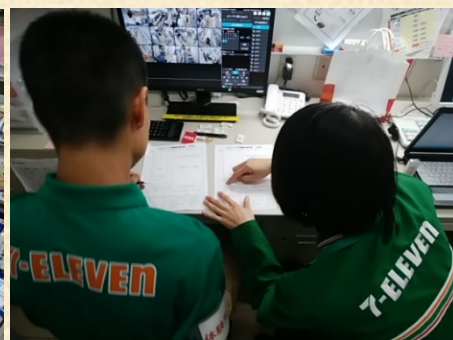
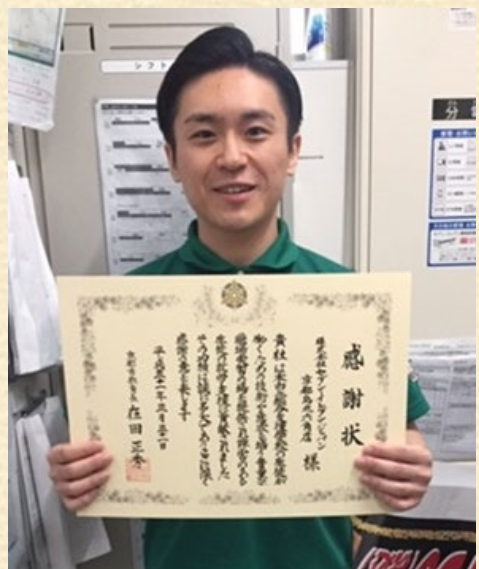


セブン-イレブン京都烏丸六角店 京都市立総合支援学校生の職場実習を実施しました！

京都市では、障がいのある方に就労体験を通じて将来の企業就職に向けたステップアップとしていただくとともに、広く企業や市民の皆様への障がい者雇用に関する啓発を図るため、職場実習を実施しております。

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは京都市と平成30年（2018年）に締結した「地方創生包括連携協定」に基づき、京都市立総合支援学校生徒の職場実習をセブン-イレブン京都烏丸六角店で実施しました。

今後も株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、京都市との連携を深め、協働で総合支援学校の生徒が働くための技術や意欲を培うことの支援に貢献してまいります。



職場実習実施状況

画像左：京都市よりいただいた感謝状

画像上部左：店内での作業実習

画像上部右：事務所での実務実習

京都市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの「地方創生包括連携協定」概要

1 目的

京都市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンが相互に連携及び協力して取り組むことで、まち・ひと・しごと・こころ京都創生の推進に資することを目的とする。

2 内容

- (1) 観光振興・文化振興 (2) 伝統産業の振興 (3) 外国籍市民の支援 (4) 子育て支援
 (5) 高齢者・障がい者支援 (6) 環境配慮の取組 (7) 京都市政の情報発信及び京都の魅力発信



関連情報

・京都市ホームページ：株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの地方創生包括連携協定

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000234029.html>

本事業を通じ京都市と協力して、多様な連携を促進し、地域の課題解決に貢献してまいります。

